

標本棚



テニス合宿備忘録

財団法人日本環境衛生センター
環境生物部 水谷 澄

毎年七月中旬に開催するテニス合宿は、今年で二十六回目を迎える。

第一回目の開催記録を開くと、昭和四十八年六月二十七日とある。参加者名簿の中に、私の医科研時代と環境衛生センターの初期、五年間上司としてお世話になった鈴木猛先生の名前がある。おそらく当時の先生のお勤務国・フィジーから一時帰国され、その歓迎旅行会として開催したに違いない。

こんなことから始めたテニスの一泊旅行が今まで続いたのは、常連の方々が同僚、友人を連れて折々参加して下さるからである。

合宿の初日は練習試合が中心で、パートナーや相手を変えたダブルスを行い、参加者同士交歓する。夕食の席順は年齢順で、若い方は二十代、緒方先生参加で上は七十代となった。二日目は、自称選考委員が決めた組み合わせによるダブルスのトーナメント戦がある。不幸にして一回戦で負けても、負けたチーム同士の裏街道戦があり、ここでも上位進出を狙える。

優勝チーム同士の対戦で裏街道チームが勝つこともあり、参加者の腕は推して知るべし、珍プレー続出である。

昼食は、この大会を支えている一



私とスポーツ

人、秋月氏主導によるバーベキューが楽しい。テーブルの準備、火起こし、調理、焼肉係が決まっているわけではないが、短時間のうちに、肉、海老等が焼き網の上で香ばしい匂いを発する。運動をした後のビールと焼肉、焼きそばは、とにかく旨い。

しかし、長い間には珍事もあった。四万温泉で、谷底を流れていた清流が台風のため濁流となり、刻々増水して宿舎に迫ってきたのは肝を冷やした。宿までの道路は土砂崩れや決壊で寸断され、まだ未着の参加者と連絡が取れず、身が細まる思いをした。

千葉県の白浜では、大雨の中、やむなく部屋でゲームに興じていたところ、突然、大音響とともに廊下と室内に窓ガラスの破片が飛散し、廊下の天井には太い柱が突き刺さった。不意の出来事で状況がつかめなかったが、やがて、竜巻で空中に舞い上がった近くの住宅の一部が、我々の宿舎に落下したことがわかった。その時、伊藤氏ら三名が湯槽に浸っていたが、洗い場にガラスの破片が降り注いだという。こんな状況に見舞われたが、怪我人も出ず、みんな無事であった。

とにかく悲運とも、強運ともいえる会合であるが、雨男か雨女がいるらしく、必ず一日は雨に祟られるのには閉口している。

ジnkス破った大物釣り

中村 光夫

長崎県平戸市界隈の釣り人の間では『釣りに出かける途中でタヌキを見ると、その日はボウズ』というジンクスがあります。私も以前、この地を訪れた時、このジンクスが当たった経験がありました。

平成十一年一月二日の夜、仲間と二人で宮ノ浦へ磯釣りに出かけた時もタヌキを見てしまったのでした。磯出し船「丸銀丸」で、この辺りでは人気のある尾上島北の磯へ移る間も「今日はボウズかなあ」などと考えていました。それでも気を取り直し糸を投げ入

蛸橋(ブユばし)の由来

横浜市立大学医学部
寄生虫学教室 斎藤 一三

筆者は日本のブユ相について全国調査を進めているが、調査中に日本の各地に「蚊や「蛇」に因んだ多くの地名に巡り合った。

「蛸」に因んだ地名は調査中に出合わなかったが、蛸の地名を探していたところ、「蛸橋」のあることを探し当てた。

この地名の由来について文献により調べたところ、この地は茨城県久慈郡水府村南部の松平地区に位置し、(付図の印の所に「蛸橋」の碑がある)茨城県常陸太田市より栃木県烏山町に通じる県道元号線上にあったが、平成六・七七年にかけての道路改修工事が行われた際に、橋をなくし、暗渠に変えてしまった。もう少し早く「蛸橋」のあることを知っておれば、



記録に残せたのに残念です。

同所に建つ「蛸橋碑」によると、「永承年間(一〇四六―一〇五三)源義家が奥州の阿倍頼時・貞任征伐の折、この橋付近で軍を駐めたところ、ブユの群に襲われて征行をはばまれ、やむなく真弓山(常陸太田市)に軍をまわして再挙を図った(大意)とある」

あ英雄・義家の士卒もこのブユの大群に悩まされた土地というの、「蛸橋」の地名が起ったと碑文にある。

羽音

「蛸橋碑」と同じ場所に二

十三夜尊が祀られ、七月二十三日には、蛸橋集落の人たちにより夜祭が行われていることから、この時期に義家軍を襲ったものと考えられるので、今年の祭の時期に同所を訪れ、ブユの採集を行い、加害種の子孫を特定してみたい。

蚊帳を配ってマラリアをなくす

国際協力事業団
マラリア対策専門家

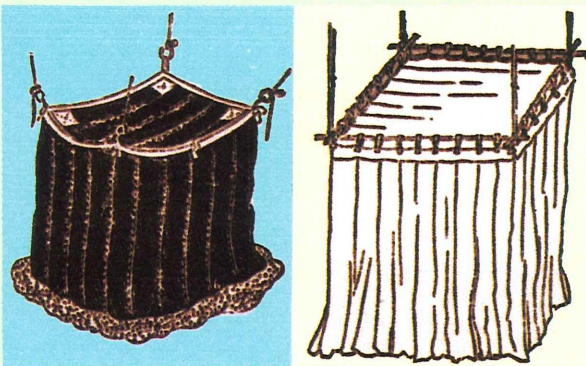
中村 正聡

蚊帳かやは、かつて蚊に刺されるのを防ぎ、安眠を保証する夏の必需品であった。年配の方にとっては蚊取り線香の匂いとともに、少年時代の夏を思い出させるものではなか

「これは大きい」と思いながら、しかし、平成七年五月、対馬で五十四センチ、二・五キロのチヌ(クロダイ)を釣った経験もあり、約十分のファイトのち、余裕で釣り上げました。これがなんと七十七センチ、五・五キロ、後日、新聞に載るほどの大物でした。今回はジンクスに打ち勝ち大いに満足の初釣りでした。なお、この大物は、ご近所に配るほどの刺身と化し、頭は鍋となりました。そして、同じ釣りが趣味で、この釣果を一番悔しがっている帰省中の兄(アベックス産業(株)員)の胃袋にも収まったのでした。

ろうか。

今、その蚊帳がマラリア対策で脚光を浴びている。マラリアはハマダラカという蚊が媒介するので、蚊に刺されなければマラリアにはならな



い。そこで蚊帳をマラリア流行地の人たちに配布し、蚊に刺されるのを防ぐとともに、蚊帳に安全性、即効性の高い殺虫剤を処理し、蚊帳にとまった蚊を殺してしまうのである。まさに蚊にとっては思っても見ない一大脅威であろう。

しかし、マラリアは、ただ蚊帳を配って簡単に消滅するような代物ではない。蚊帳の効果を最大限に引き出すためには、このハイテク時代においても、ヒトが足で調べなければならぬことが沢山ある。マラリア流行調査は言うに及ばず、蚊や住民の行動などなど、やるべきこと山ほどある。これらの仕事は、決して楽な仕事ではないが、非常に面白く、効果的な対策には不可欠である。

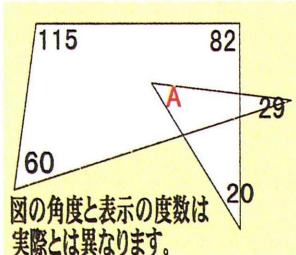
しかし、わが国のマラリア対策技術者は、欧米諸国と比較すると極めて少なく、特に元氣のよい若手はほとんどいない。

日本国政府は近年、国際協力の観点から、熱帯諸国にマラリア対策用の蚊帳を配布している。蚊帳は注文すれば生産可能であるが、対策技術者の養成は、さほど容易ではない。マラリアが消滅する前に、わが国の対策技術者が絶滅することを危惧しているのは私だけであらうか。

むしくいず

【問題】

図のような四角と三角の組み合わせがありますが、Aの角度だけが分かっています。それを教えてください。



図の角度と表示の度数は実際とは異なります。

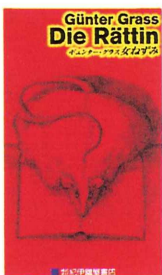
- ◆応募規定 ハガキまたはファクシミリで、答、住所、氏名、当社との関係を明記の上、ご応募ください。
〒105-0014 東京都港区芝2の23の4
アベックス産業(株)内 APEX CLUB宛
ファクシミリ番号 03-34455-6558
締切りは平成11年8月31日(当日消印有効)
正解の中から抽選で3名様に素敵な記念品を差し上げます。
- ◆前号の正解と当選者(順不同)
正解は『昆虫』でした。
当選は、菊池守様、山口秋子様

触角 ビデオ

女ねずみ

発売元：紀伊國屋書店
VHSビデオ
16,000円(税込)

*ご覧になりたい方は編集委員会までお申し込みください。貸し出しいたします。



人類破局の予兆に気付かぬ人間と、破局後は自分達が世界を支配するだろうと感じているねずみ。それを芸術家・恋人の生物学者・言葉を喋る《一匹の女(雌)ねずみ》とのやりとりを通じて描いたギンター・グラスの小説『女ねずみ』の映像版。その超現実的で幻想的な小説を映像化したこの作品ビデオは、必ずしも一般向けとはいえないが、軽妙な女ねずみの動きやCG技法を駆使した大量のねずみ出現の場面など、ねずみに関心のある方にはお勧め。

会員図鑑



山本由美子
アベックス産業(株)
総務・経理担当



岩佐 賢一
アベックス産業(株)
業務課主任